

ほんこはん つとめます 報恩講 嚴修

十月三十一日午後二時より

十一月一日午後三時まで

報恩講では

お念仏を共に聞いていきましょう

10月31日(水) 午後2時より
午後6時より

午後のおつとめ
親子の集い

11月11日(木) 午前9時30分より
午後1時30分より

午前のおつとめ
まどめのお勤め

★長寿者などを対象に自宅からゴボハンへ、ゴボハンから自宅への送迎サービス(無料)を実施いたします。前もつて電話をいただければ係のものも迎えにまいります。是非ご利用ください。

お説教は 松井 勇さん(南砺市)です。
お斎は11月1日にあります。

ご近所の方をお誘いの上是非足をお運びください。
住職・役員 心よいお待ち申し上げております。

だごぼはん
よりん
Gobohannews

報恩講
案内号



親子の集い

親子の集いを報恩講開催中の31日午後6時より行います。
みんなでカレーを食べて、そして楽しく遊びたいとたいと計画しています。



まっす
まっす

御 正 忌 法 要

十一月二十五日(日) 午前の部 午前10時より

尼講進弔会 午後2時より

午後の部 引き続き 終了は午後4時を予定しています。

※ お昼に尼講の御膳付きがあります。
法話は午前の部、午後の部の後に当寺住職がいたします。

☆今年を振り返ってみるといろいろな災害があった年だといえますね。冬の大雪から始まり、夏の猛暑、そして秋の台風や長雨、盛りだくさんすぎるくらい何でもあった年でしたね。北海道でも大きな地震がありました。私自身も正月早々から入院してしまったり。▼歴史を調べてみますと親鸞聖人が生きておられたときも災害が沢山あったそうです。猛暑や冷夏が続いて飢饉にもなったそうです。政治的にも公家政治から武家政治への変わり目で不安定でもあり、いくさも続いたそうです。京の都には沢山の遺体が河原や道の横に当たり前のように放置されていたそうです。▲今までの常識が常識でなくなったりとか何かを信じていいかわからなくなったり時代といってもよいのかもしれないですね。■こういう何を信じていいのかわからない時代を生きるため、こういう時代を生きる私のために阿弥陀如来様は私たちのために南

無阿弥陀仏というお念仏を称えたと救われていくという救いをおつくりになられたのではないのでしょうか。こういう日本のを生きるために大乘仏教というものがある存在しているのだと私は思っています。

※話は変わりますが、皆様のご協力により本堂の屋根の葺き替えが始まります。10月11日に足場をくみにおいでになりました。本格的な工事が今始まるうとされています。皆様方から篤いご懇志金を頂戴したおかげであります。本当にありがとうございます。本堂の屋根の葺き替えや親鸞聖人の御遠忌法要を勤めるといふことを縁として浄土真宗寺院の本来である聞法の道場として成り立っていくよう努力していきたいと思わせていただいています。よろしくお願ひします。

< 御願ひ >

報恩講と御正忌法要を当寺で勤めさせていただきますので、

10月30日～11月1日、11月25日は

皆様のお宅への月参りは休止し、報恩講、御正忌法要のお勤めと併せて本堂にてお勤めさせていただきます。是非とも報恩講、御正忌法要にお参りください。ご理解いただきますよう御願ひいたします。

またどうしてもと言われる方は前もってお寺まで電話ください。日時の変更など対応させていただきます。

お道具磨き

報恩講を迎えるに当たって真鍮製の仏具を磨きます

10月25日午前9時～11時

尼講の方々を中心として行いますが尼講員でない方もどうぞご参加ください。磨き用のタオルを一枚ご持参ください。

【お知らせ】

お寺の横の畑に銀杏の木があります。10月を過ぎると実が徐々に落ちてきます。そこで皆様にお裾分け、

自宅で食べられる分に限り銀杏をご自由に拾っていただきます。

(お寺に声をかける必要ありません)

発行 真宗大谷派 常 入 寺

電話 九三〇一〇一六一富山市東老田七八七
 住職携帯 (〇七六) 四三六一〇八一六
 発行責任 青井 和成 〇九〇一三七六四一三九八四



LINEはこちらから

